

大切なお墓のことは「石優会」加盟店へお尋ねください

墓石選びは 地元の老舗石材店へ

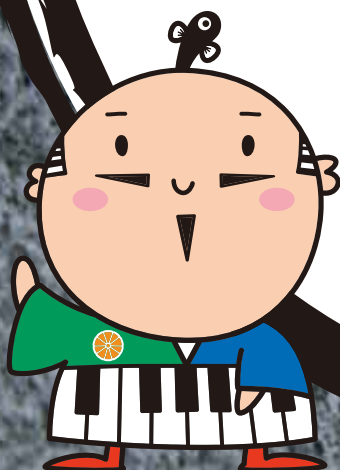
—— せきゆうかい ——



石優会

静岡県西部石材事業者連盟

このロゴが
目印!



出世大名
家康くん

「石優会」は、遠州地区における墓石の品質保持、サービスの向上を目的とし、浜松・湖西を中心に地元の老舗石材店で結成された石材事業者連盟です。

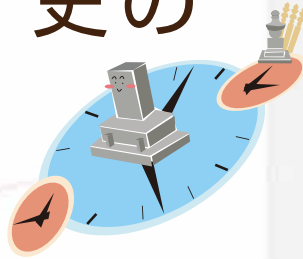
©浜松市

石優会がお約束する 3つの信頼

- 1 老舗企業ならではの技術と実績。**
石優会に加盟している石材店のほとんどが3代、4代続いている老舗。地元密着で地道に築き上げた実績こそが、「信頼」を裏付ける何よりの証です。
- 2 墓石建立後もしっかりとアフターフォロー。**
墓石のトラブルは年月を経てはじめて発生するものです。私たちは墓石の販売だけでなく、建立後も責任を持って対応いたします。
- 3 災害時の墓石トラブルにも連携を発揮。**
東日本大震災の教訓を踏まえ、災害等の非常時にも石材店同士が迅速な連携を取れるよう、日頃からチームワークを深めています。



お墓の歴史



人とお墓の歴史は古く、約6万年前のイラク・シヤニール洞窟で、後期ネアンデルタール人の埋葬が確認されています。

日本で残っている最初の石のお墓については、972年に天台宗の僧である「良源」が、自らの死後石塔婆を作るように弟子に指示したことが文書に記録されています。

その後、江戸時代の寺請制度により一般にお墓が広まりました。明治時代、政府により民法で家制度が制定されると、「お墓は一家で一基建てる」という習慣が全国的に広まったのです。

お墓の「今」



現代では核家族化が進み、「個人主義」「家概念の欠如」により個人墓散骨（法律で認められてはいないので注意が必要です）・樹木葬なども容認されつつあるのが現状です。

人ははるか昔から、亡き人の幸せを願うため、また生きている人の心の寄りどころとしてお墓を建て、お墓参りをしてきました。

お墓はご先祖様と対話できる大切な場所であり、脈々と続く家族の絆を確認し合う尊いものです。この機会に、家族みなでお墓について話し合ってみてはいかがでしょうか。

墓石の選び方



どんな墓石も建てた直後は同じように見えますが、トラブルは年月を経ていると発生するものです。近年は墓石の販売にのみ特化した業者が増加し、建立後に起きた問題には対応してくれないケースが増えています。石材店を選ぶ際には、建立後も責任を持って対応してくれる業者であるか見極めることが大切です。

私たち石優会（せきゆうかい）は、地元遠州地域において長年墓石に携わってきた専門家集団です。高品質な墓石、安心・信頼を軸に据えた施工、そして真心が込められたアフターサービスを皆様にご提供していきます。

石優会

静岡県西部石材事業者連盟
SHIZUOKAKEN SEIBU SEKIZAIJIGYOSHA RENMEI



墓石の建立はお近くの
石優会加盟店へ
www.sekiyukai.com